

年 月 日

（宛先）

平塚市長

住所（所在地）

企業等名称

代表者職氏名

事業計画書

1 計画期間

年 月 ～ 年 月

2 現状認識

①自社の事業概要

②自社の経営状況

③デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化（DX）のために解決すべき課題

3 ソフトウェア等導入の内容

（1）事業の内容

①具体的な取組内容及び実施体制

既存データとソフトウェア等を組み合わせて導入する場合 →②について記入

複数のソフトウェア等を組み合わせて導入する場合 →③について記入

②-1 既存データの概要

②-2 既存データとソフトウェア等を組み合わせる効果
③複数のソフトウェア等を組み合わせる効果
④ソフトウェア等の導入によるDXの達成状況（見込み）

(2) ソフトウェア等の導入による向上目標

効果指標 (労働時間数又は営業利益)	現状 (A)	計画終了時の目標 (B)	伸び率・削減率 (B - A) / A
	(単位：)	(単位：)	%

(3) 現在の労働生産性（年間当たり）

営業利益 (a)	人件費 (b)	減価償却費 (c)	従業員数※ (d)
(千円)	(千円)	(千円)	(単位：)

※又は労働時間数（従業員数×1人当たり年間就業時間）

労働生産性 (a + b + c) / d	千円
-----------------------	----

(4) ソフトウェア等の種類及び導入時期

	品名／型番	導入時期	導入場所	単価 (円)	数量	金額 (円)
1		年 月	平塚市			
2		年 月	平塚市			
3		年 月	平塚市			
合計						

(5) ソフトウェア等の導入に必要な資金の額及び調達方法

使途・用途	調達方法	金額 (円)